

調査結果 経年比較

<設問種別>

SA..... 単一回答
MA..... 複数回答
NU..... 数値回答
FA..... 自由回答

環境問題全般への意識

※回答者数は記載がない限り3,000サンプル

- 2009年7月調査より、「環境問題意識なし層」が増加傾向
- 認知状況では、前回（2016年9月）から目立った変化はみられない
- 認知度では、「リサイクル」が6ポイント減少、実行度では「リサイクル」が5ポイント減少

「環境問題」への意識と行動

(%)

	ボランティア・NPO参加層	環境問題実行層	環境問題意識層	環境問題意識なし層
凡例				
2009年7月調査	2.1	38.5	50.8	8.6
2011年6月調査	1.4	33.1	52.1	13.4
2016年9月調査	2.2	22.3	49.0	26.5
2021年8月調査	2.5	21.3	41.6	34.6

注: 2009年7月調査から2021年8月調査までの変化は、意識なし層が+5pt、意識層が+13pt、実行層が+8pt増加している。

「3R」の認知状況

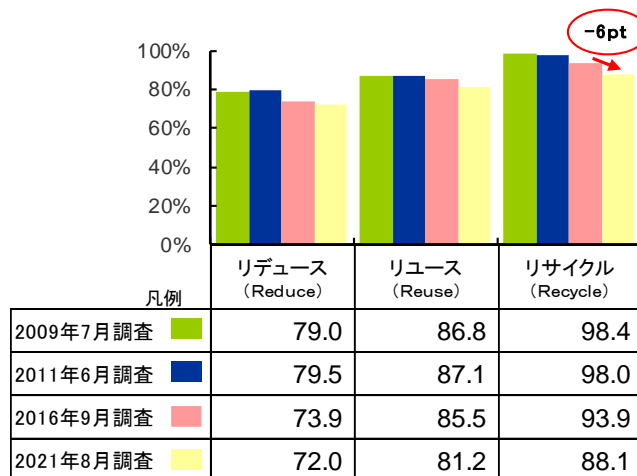
(%)

	意味を理解し、常に行動している	言葉の意味は知っている	言葉を聞いたことはある	知らない
凡例				
2009年7月調査	9.6	27.0	24.9	38.5
2011年6月調査	9.8	26.8	22.7	40.7
2016年9月調査	9.4	23.3	19.7	47.6
2021年8月調査	9.6	22.4	19.7	48.3

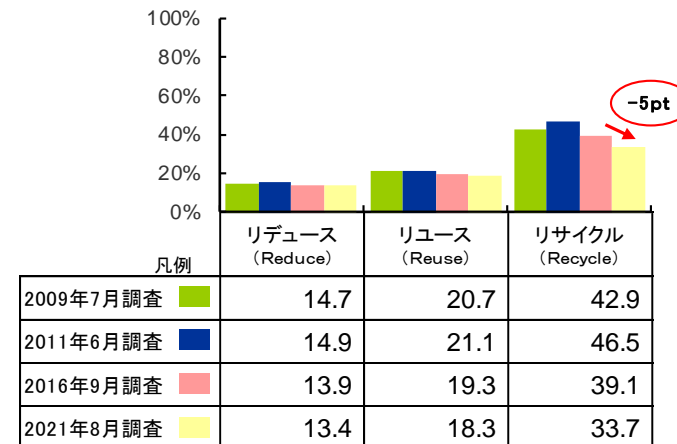
言葉の理解度	言葉の認知度
36.6	61.5
36.6	59.3
32.7	52.4
32.0	51.7

※言葉の理解度=「言葉の意味を理解し、常に行動している」+「言葉の意味は知っている」
 ※言葉の認知度=「言葉の理解度」+「言葉を聞いたことはある」

「3R」各言葉の認知度



「3R」各言葉の実行度



居住自治体での分別排出について

- 情報への関心をみると、リサイクルされた量、リサイクルにかかる費用のいずれも「関心がある」が2009年7月調査より減少傾向
- 分別方法の認知状況では、「きちんと理解している」が2011年6月調査より減少傾向

居住自治体での 情報公開 【収集されたごみや リサイクルされた量】

	（％）		
	公開されている	公開されていない	わからない
凡例			
2009年7月調査	15.2	12.2	72.5
2011年6月調査	17.7	12.2	70.0
2016年9月調査	17.5	7.6	74.9
2021年8月調査	15.8	10.3	73.9

居住自治体での 情報公開 【ごみ収集や リサイクルにかかる費用】

	（％）		
	公開されている	公開されていない	わからない
凡例			
2009年7月調査	13.2	12.2	74.6
2011年6月調査	15.8	12.8	71.4
2016年9月調査	15.2	8.1	76.7
2021年8月調査	14.8	10.7	74.5

情報への関心 【収集されたごみや リサイクルされた量】

	（％）		
	関心がある	どちらともいえない	関心がない
凡例			
2009年7月調査	48.9	38.1	13.0
2011年6月調査	43.3	41.9	14.9
2016年9月調査	30.4	41.3	28.3
2021年8月調査	25.8	40.8	33.4

変化ポイント: 2009年7月調査から2011年6月調査 (-6pt), 2011年6月調査から2016年9月調査 (-13pt), 2016年9月調査から2021年8月調査 (-5pt)

情報への関心 【ごみ収集や リサイクルにかかる費用】

	（％）		
	関心がある	どちらともいえない	関心がない
凡例			
2009年7月調査	57.0	31.7	11.4
2011年6月調査	51.1	35.6	13.2
2016年9月調査	35.6	37.8	26.7
2021年8月調査	29.4	38.7	31.9

変化ポイント: 2009年7月調査から2011年6月調査 (-6pt), 2011年6月調査から2016年9月調査 (-16pt), 2016年9月調査から2021年8月調査 (-6pt)

分別方法の認知状況

	（％）		
	きちんと理解している	なんとなく知っている	知らない
凡例			
2009年7月調査	61.9	35.0	3.1
2011年6月調査	60.7	35.2	4.0
2016年9月調査	52.5	40.1	7.4
2021年8月調査	44.4	44.4	11.1

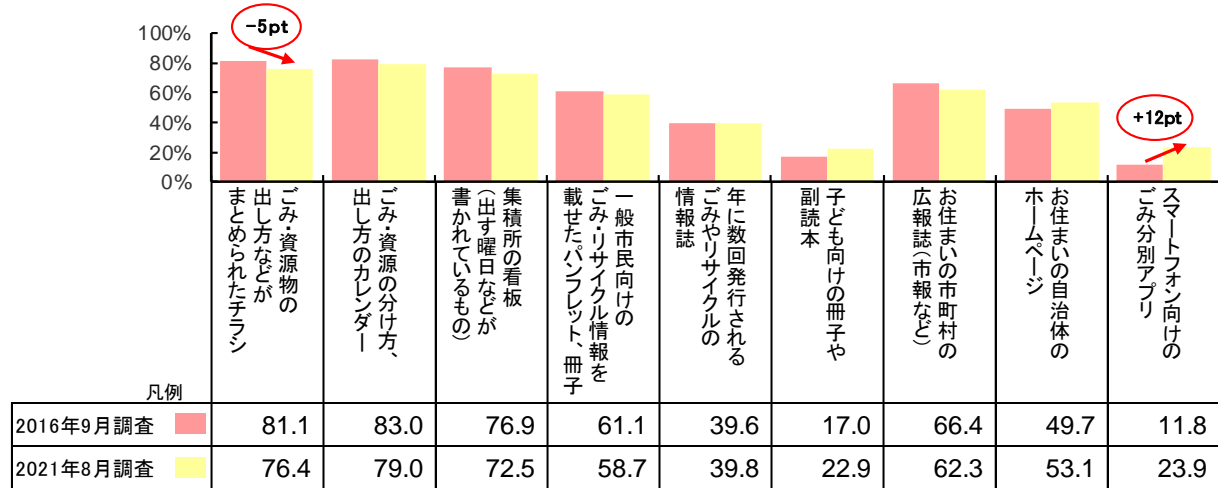
変化ポイント: 2011年6月調査から2016年9月調査 (-8pt), 2016年9月調査から2021年8月調査 (-8pt)

居住自治体の情報発信手段認知状況

- 前回（2016年9月）調査との比較では、情報発信手段の認知で、「ごみ・資源物の出し方などがまとめられたチラシ」が5ポイント減少一方、「スマートフォン向けのごみ分別アプリ」は12ポイント増加
- TOPBOXである“よく見る”では、「ごみ・資源物の出し方などがまとめられたチラシ」、「ごみ・資源の分け方、出し方のカレンダー」、「集積所の看板（出す曜日などが書かれているもの）」が10～14ポイント減少

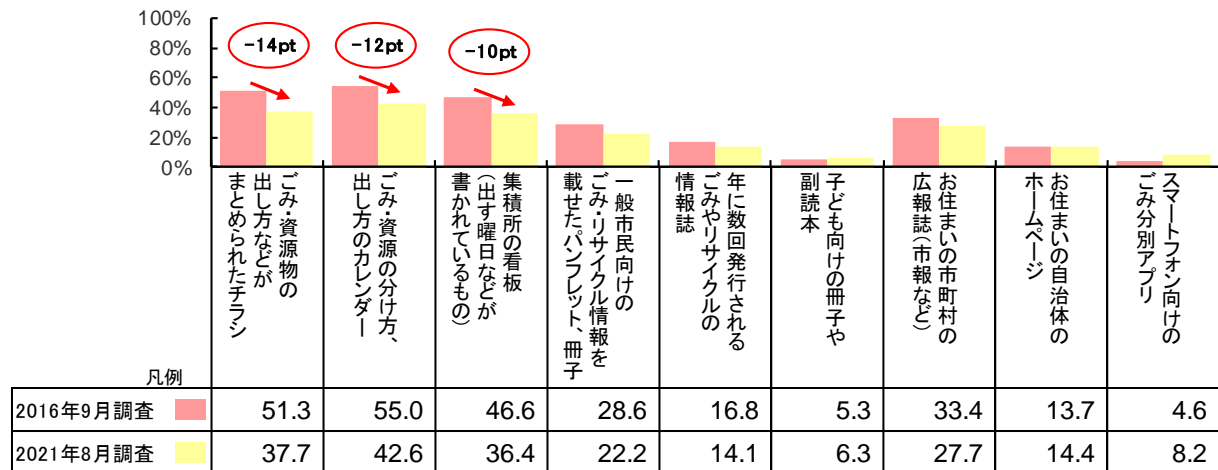
居住自治体の情報発信手段認知状況／「認知・計」

※選択肢の3段階のうち、「よく見る」または「見たことはある、または、あることは知っている」と回答した人のスコアの合計



居住自治体の情報発信手段認知状況／「よく見る」

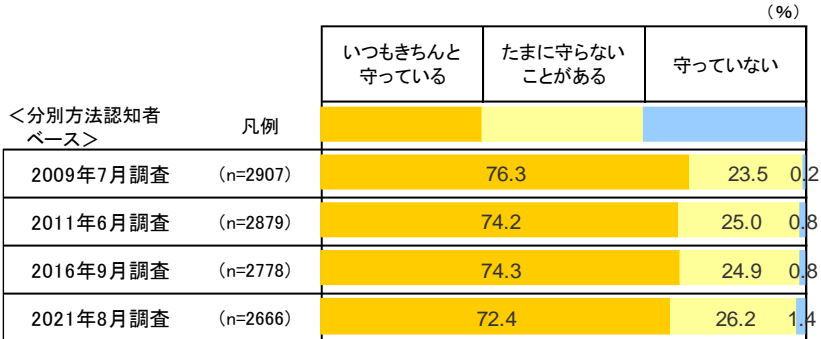
※選択肢の3段階のうち、「よく見る」と回答した人のスコア



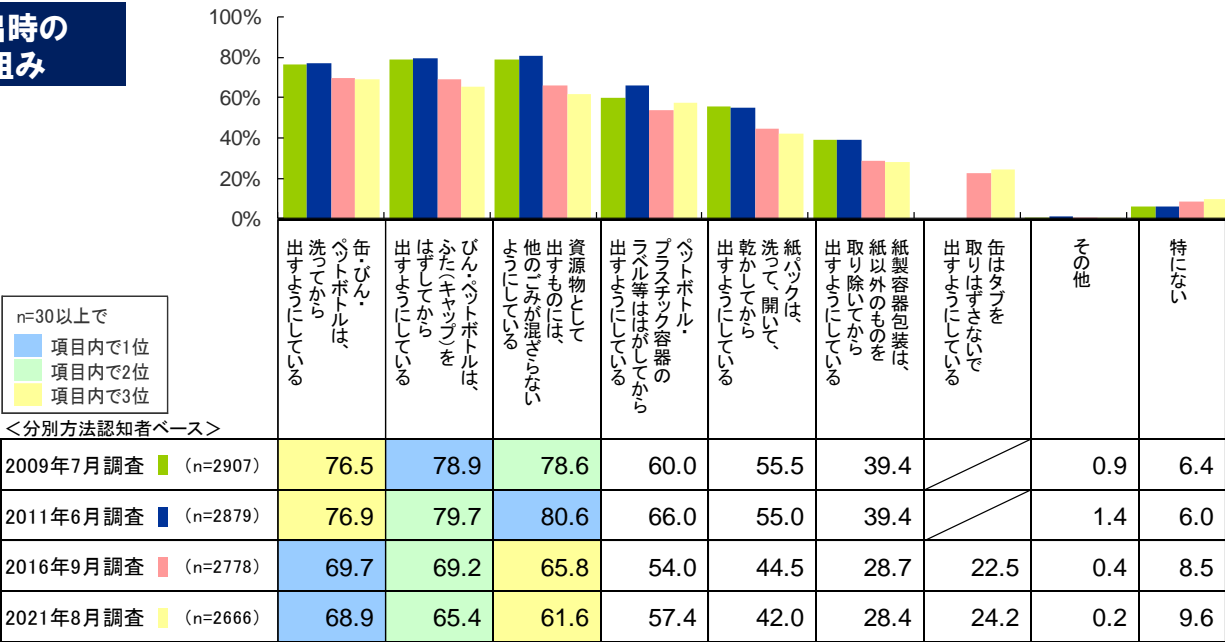
分別排出認知者の分別排出実行状況

- 分別排出の実行状況は、「いつもきちんと守っている」が72%で2009年7月調査からみると、わずかに減少傾向
- 資源分別排出時の個人での取り組みを前回（2016年9月）調査と比較すると、いずれも上位3位までの順位に変更はなく、±5ポイント以下の増減となっている

分別排出の実行状況



「資源」分別排出時の個人での取り組み



2021年8月調査の値を基準に降順並び替え

資源物の「集団回収」参加状況および「店頭回収」利用状況

- 集団回収の参加状況は、前回（2016年9月）調査と比較すると「住んでいる自治体に集団回収の仕組みがない」が微増参加率は3ポイント減少
- 店頭回収の利用状況は、「食品トレイ」、「牛乳パック」で2009年7月調査より利用率が減少傾向一方、「アルミ缶」、「スチール缶」は2011年6月調査よりわずかながら上昇傾向

集団回収の参加状況

		(%)					参加率
凡例		積極的に参加している	たまに参加している	知っているが、参加したことはない	この回収方法を知らない	住んでいる自治体に集団回収の仕組みがない	
2009年7月調査		14.0	14.0	18.4	28.1	25.5	28.0
2011年6月調査		14.7	14.7	19.2	26.8	24.6	29.4
2016年9月調査		14.7	13.8	24.2	25.0	22.3	28.5
2021年8月調査		11.6	14.0	23.4	24.6	26.5	25.6

*参加率=「積極的に参加している」+「たまに参加している」

店頭回収の利用状況

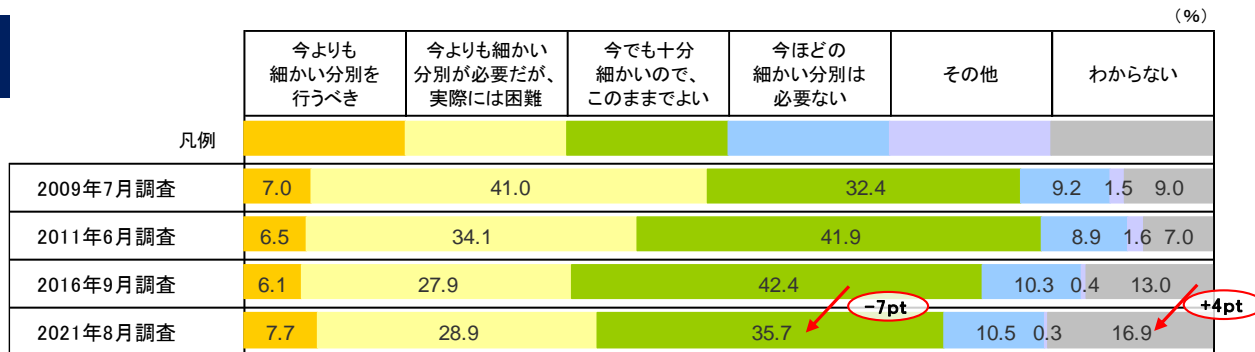
2021年度「利用率」順で並べ替え

		(%)					利用率
凡例		積極的に利用している	たまに利用している	知っているが、利用したことはない	この回収方法を知らない	近くに店頭回収を行っている店がない	
ペットボトル	2009年7月調査	22.5	19.3	36.0	5.9	16.3	41.8
	2011年6月調査	22.6	15.2	35.8	6.8	19.6	37.9
	2016年9月調査	28.8	13.5	28.7	8.2	20.7	42.4
	2021年8月調査	27.0	13.1	26.2	9.1	24.5	40.2
食品トレイ	2009年7月調査	28.9	18.4	39.1	4.7	8.8	47.3
	2011年6月調査	28.7	16.4	37.3	5.9	11.8	45.1
	2016年9月調査	28.0	13.7	35.1	7.4	15.9	41.6
	2021年8月調査	24.3	13.8	29.9	9.7	22.3	38.1
牛乳パック	2009年7月調査	26.6	17.9	40.0	5.0	10.6	44.4
	2011年6月調査	26.7	14.4	39.1	6.2	13.6	41.1
	2016年9月調査	26.5	13.1	33.9	8.4	18.0	39.6
	2021年8月調査	22.2	13.1	31.3	9.8	23.6	35.3
ボトル用キャップなどのプラ容器	2016年9月調査	21.5	12.0	30.5	10.6	25.5	33.5
	2021年8月調査	19.9	11.3	26.3	11.7	30.8	31.2
アルミ缶	2011年6月調査	15.0	11.4	35.7	9.6	28.3	26.4
	2016年9月調査	19.5	10.9	29.7	10.8	29.1	30.4
	2021年8月調査	18.6	12.5	26.3	10.9	31.7	31.1
スチール缶	2011年6月調査	11.5	9.7	36.2	10.6	31.9	21.2
	2016年9月調査	16.0	9.7	29.6	12.2	32.5	25.7
	2021年8月調査	15.4	10.6	26.5	12.0	35.5	26.0
ガラスびん	2011年6月調査	10.2	8.4	33.0	11.4	37.0	18.6
	2016年9月調査	14.3	8.8	27.2	12.9	36.7	23.2
	2021年8月調査	13.6	9.3	24.5	12.7	39.8	23.0
紙製容器包装(紙箱や包装紙など)	2016年9月調査	13.3	7.1	29.0	15.0	35.5	20.5
	2021年8月調査	13.2	8.7	26.3	14.7	37.2	21.8
紙製容器包装(酒パック)	2009年7月調査	11.4	9.7	40.2	13.5	25.3	21.0
	2011年6月調査	11.8	7.8	37.1	13.4	29.9	19.6
	2016年9月調査	11.7	7.3	29.7	15.7	35.7	18.9
	2021年8月調査	11.4	8.1	26.3	16.3	38.0	19.4

容器包装の分別排出の改善意識／環境に関わる法律の認知

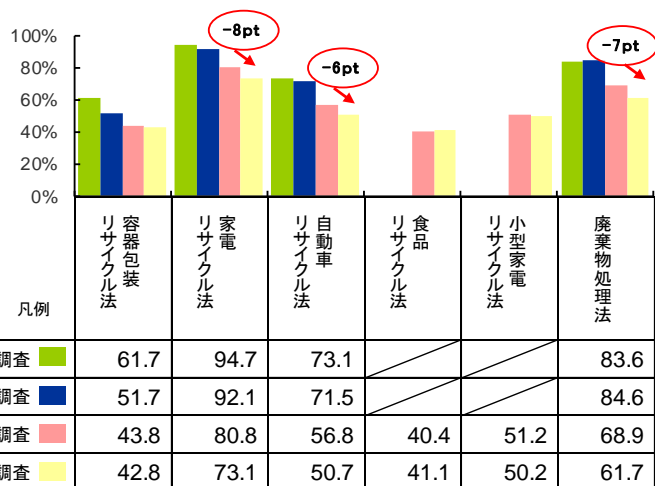
- 容器包装の分別排出の改善意識を前回（2016年9月）調査と比較すると、「今でも十分細かいので、このままでよい」が7ポイント減少一方、「わからない」が4ポイント増加
- 環境に係る法律の認知度では、「家電リサイクル法」、「自動車リサイクル法」、「廃棄物処理法」が前回より6～8ポイント減少
- 内容理解度では、「家電リサイクル法」、「自動車リサイクル法」が前回調査より5～9ポイント減少

容器包装の分別排出の改善意識



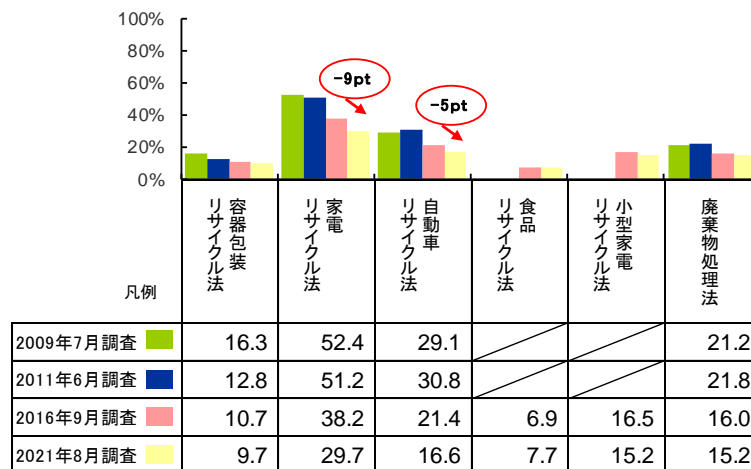
環境に係る法律の認知度

※認知度・・・選択肢の3段階のうち、「内容まで知っている」または「名前を聞いたことはある」と回答した人のスコアの合計



環境に係る法律の内容理解度

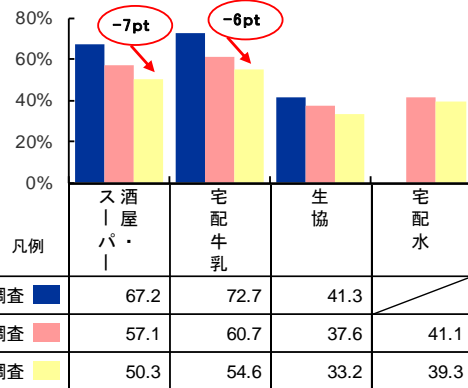
※内容理解度・・・選択肢の3段階のうち、「内容まで知っている」と回答した人のスコア



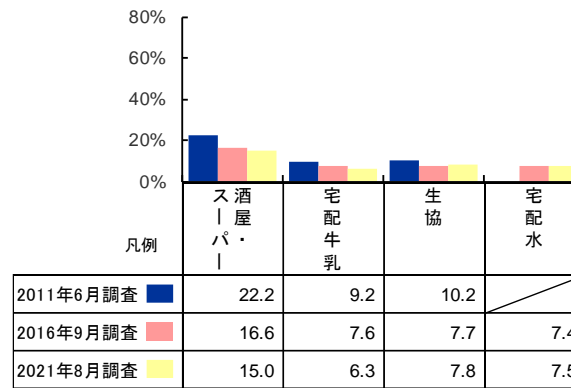
リユースびんについて

- リユースびんの認知状況では、前回（2016年9月）調査と比べて、「酒屋・スーパー」、「宅配牛乳」が6～7ポイント減少
- 利用意向では、「利用したくない」が7ポイント増加
- リユースびん入りの商品を利用する条件では、「普段自分や家族が購入する商品にあること」、「空きびん返却時に容器代が返金される」、「わかりやすく表示されていること」が5～8ポイント減少

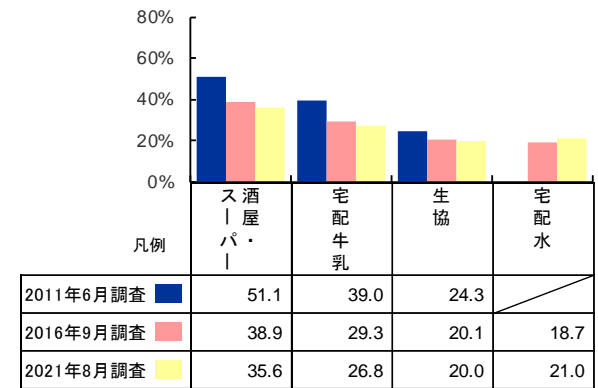
リユースびんの認知状況



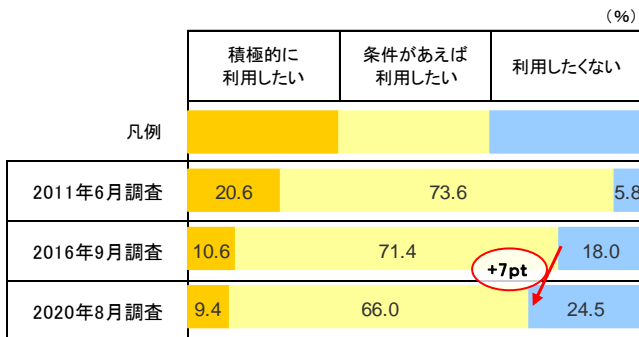
リユースびんの現在利用状況



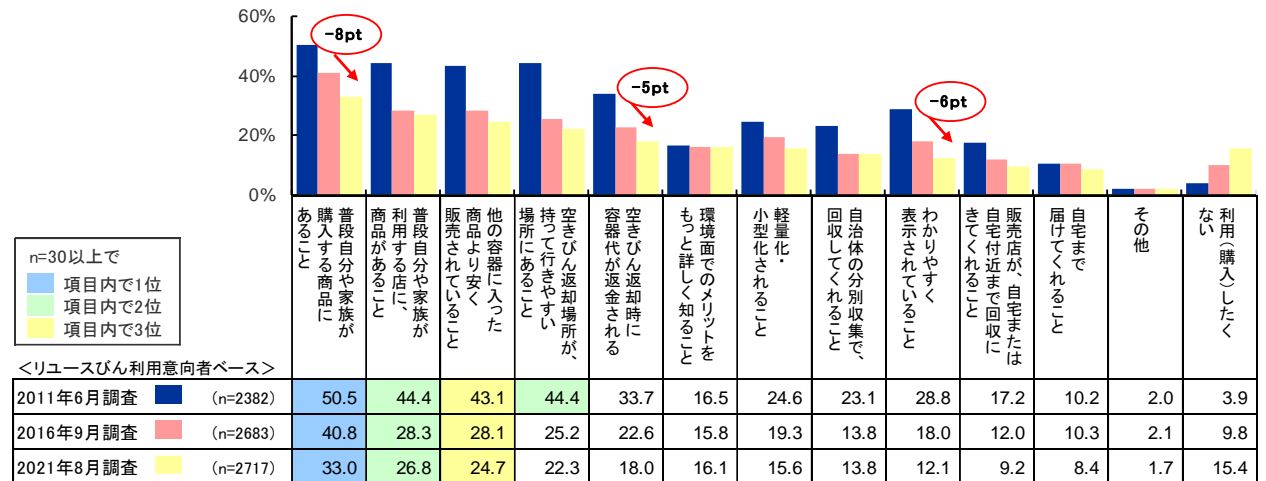
リユースびんの利用経験



リユースびんの利用意向



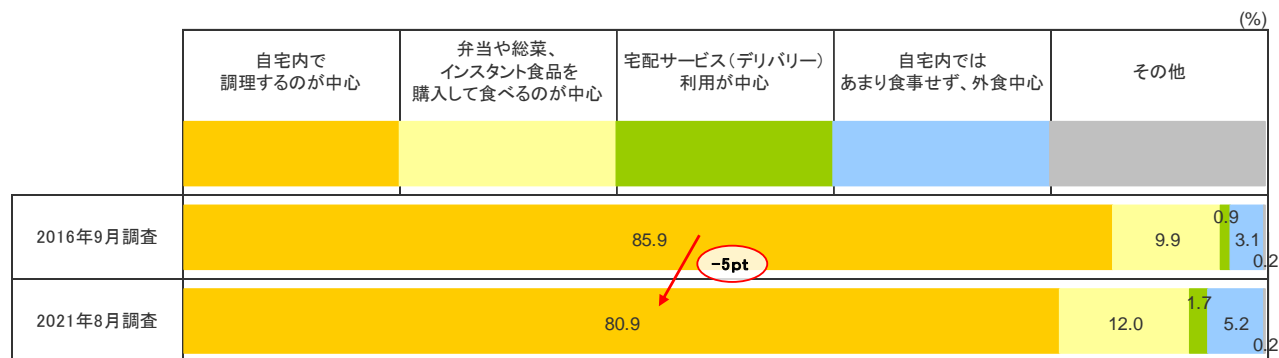
リユースびん入りの商品を利用(購入)する条件



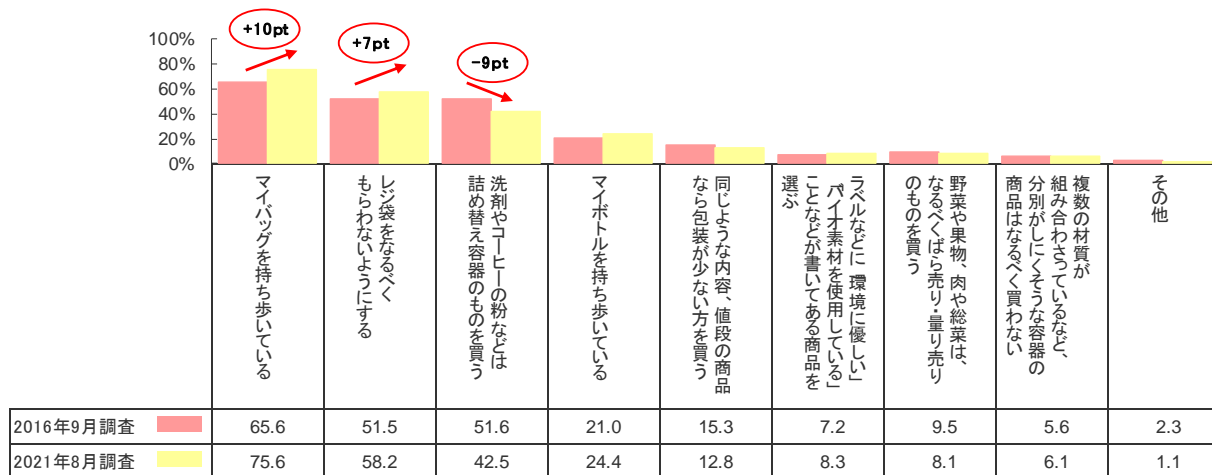
普段の買い物や消費生活について

- 自宅での食事方法は、前回（2016年9月）調査と比べて、「自宅内で調理するのが中心」が5ポイント減少
- 普段の買い物で気をつけていることは、「マイバッグを持ち歩いている」、「レジ袋をなるべくもらわないようにする」が7～10ポイント増加
一方、「洗剤やコーヒーの粉などは詰め替え容器のものを買う」は9ポイント減少

自宅での食事方法



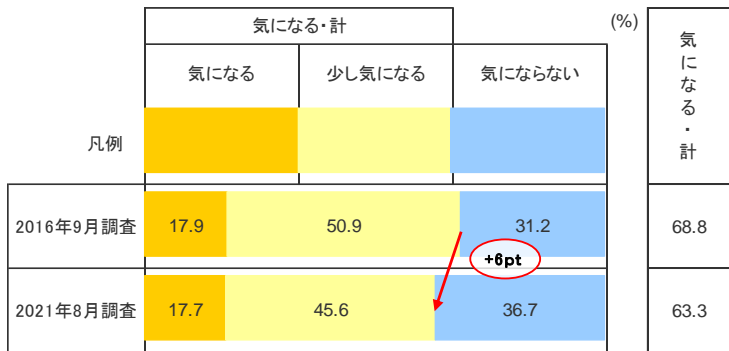
普段の買い物で気をつけていること



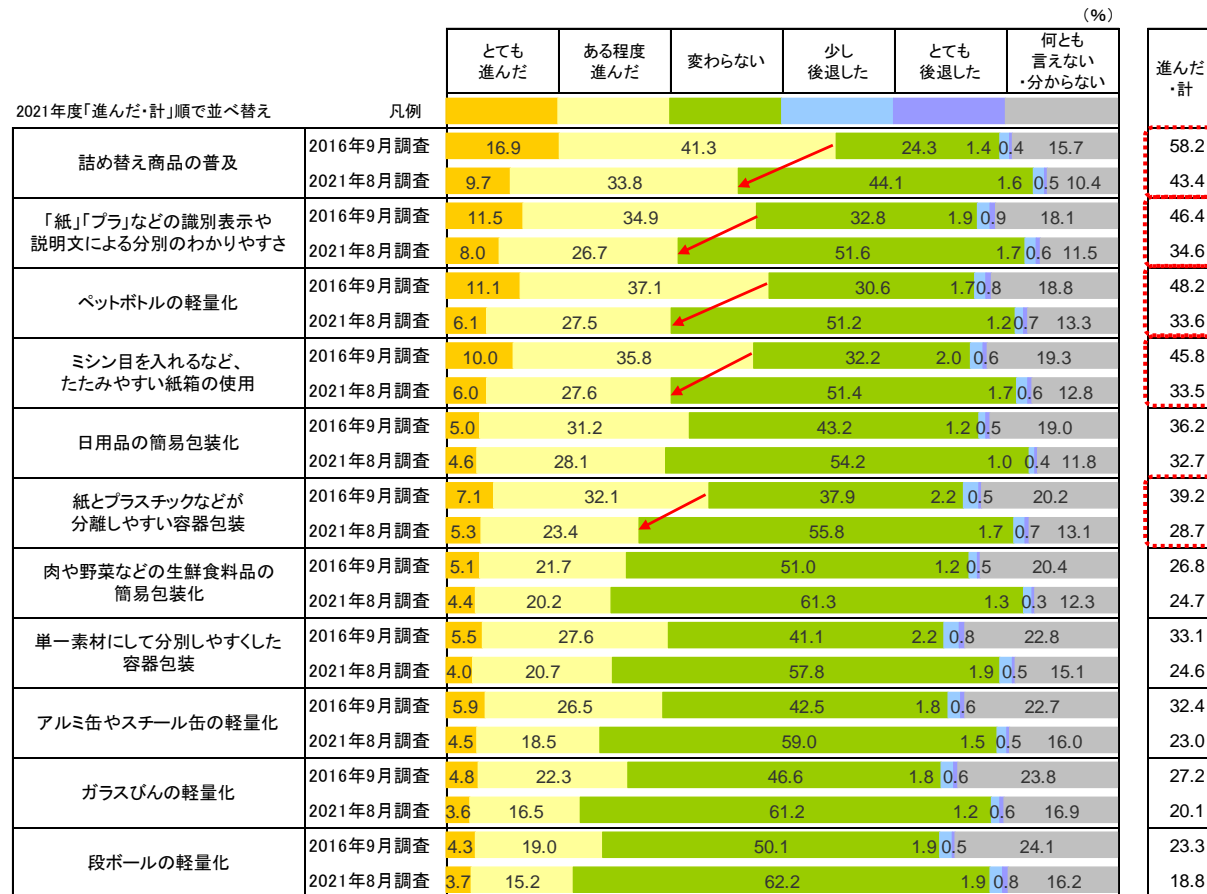
容器包装を捨てるときの意識 / 容器包装の環境への配慮進行状況

- 容器包装を捨てることに対する意識は、前回（2016年9月）調査と比べて、「気にならない」が6ポイント増加
気にならない理由は「商品の内容や価格が大事だから」が5ポイント減少。一方、「分別すればリサイクルできるから」が7ポイント増加
- 容器包装の環境への配慮の進行状況は、全ての項目において前回調査より「進んだ・計」が減少。特に「詰め替え商品の普及」など5項目では10ポイント以上減少

容器包装を捨てることに対する意識



容器包装の環境への配慮の進行状況



容器包装を捨てるときのことが気にならない理由

